



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF K O B E

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

CHARTERED FEBRUARY 17 · 1930



ブラザークラブ：高雄（台湾） チェンマイ（タイ） 米子（西日本区）
 国際会長主題：世を照らす光となろうー恵みを愛もて分かち合おう
 アジア会長主題：歳月はY'sをワイズ（賢者）にするー行動が活力を呼び覚ます
 西日本区理事主題：先頭に立ってワイズの光を輝かそう、クラブで、地域で、国際社会で
 六甲部部長主題：柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう
 クラブ会長主題：クラブの伝統を踏まえ、クラブの新しい「顔」を作るべく、
 それぞれの役割を楽しもう

2012年12月

EMC-M 強調月間

今月の聖句

「主ご自身が初めに人間を造り、彼の手判断を任せられた。お前が欲するなら、掟を守ることができる。これを忠実に守ることは、お前の決定するところである。」

旧約聖書続編シラ書15章14節～15節注：フランシスコ会訳

12月クリスマス例会

日時：12月11日(火) 7:00pm～9:00pm
 場所：café CARTA Tohno Farm
 (カフェ カルタ トーノファーム)
 神戸市中央区京町67 OTC 神戸ビル2F
 078-391-8900
 (ホテルヴィアマール北隣)
 会費：ワイズメンバー
 男性 6000円 女性 5000円
 メンバー外ゲスト
 男性・女性 5000円
 プログラム：
 19:00 開会点鐘・ワイズソング・ゲスト紹介
 礼拝
 19:30 乾杯、食事/懇談
 20:15 クロマティックハーモニックコンサート
 南里沙氏
 21:00 閉会点鐘

12月誕生日おめでとう

25日 佃 治子

11月在籍者	11月出席者	11月出席率
19名	メン 13名	68%
広義会員	メネット 8名	(含メイキャップ)
0名	コメット 0名	前月出席率
合計 19名	ゲスト 0名	68%
	合計 21名	

11月分BFポイント

切手 0円	現金 0円
本年度累計	
切手 0円	現金 0円

12月25日(火)第2例会 19:00～

- ◎切手整理 (切手切り等作業は17:30から)
 - ◎YYフォーラムについて
 - ◎例会プログラム確認
 - ◎その他事務連絡
- 第2例会でも、重要な議題を協議し決めてゆきます。都合をつけて出席をお願いします。

会長 進藤啓介

副会長 尾上尚司

会計 森 章一

書記 山本亮司

連絡主事 山本亮司

口座番号 三井住友銀行三宮支店 普通預金No. 1494643 名義人 神戸ワイズメンズクラブ 会計 橋本正晴

例会：第1例会 毎月第2火曜日 18:30 第2例会 毎月第4火曜日 19:00

会長メッセージ 『 節 目 』

早いもので、神戸ワイズメンズクラブに入会させていただいてクリスマスで3年がたちます。手取り足とり、ワイズについて、又神戸クラブについて教えて頂きました。ありがとうございます。その3年目に会長にご指名頂き今後も精一杯活動させていただきたいと思っております。その会長職も早6カ月が過ぎようとしています。

3年経てば普通の会社では一区切り。その環境も解り、一つの仕事が任される時でもあります。まだなかなかそういう状態でもありません。皆さんの経験、お力添えを宜しくお願いします。

さて、今年度で見ますと1年の半分が過ぎたところです。この半年はEMCで始まり、ジャガイモファン্ডを始めとしたファン্ড、バザー、チャリティラン、クリスマスと目の回るようなスピードで過ぎ

会長 進藤 啓介

てまいりました。この半年のプランは決まったような流れの中で過ぎたように思われます。そういう意味では、これからの6カ月が我々神戸クラブの進む方向性が試される時でもあると思います。ファンで蓄えた資金を有効に「生かし」ながら、新しい活動に取り組んでいきたいと思っております。1月はYYフォーラムがありますが、残された5カ月、たとえば「Yサ・ユース」・「地域奉仕」・「タイワークキャンプ」・「東北大震災支援」等々も今までとは違った切り口でも物を見ながら、また新しい活動も視野に入れることも含め我々にできることを模索したいと思っております。残念ながら、今、全てにおいて具体的にお話しできるようなプランが固まっているわけではありませんが、皆さんのお力をいただきながら神戸クラブのプランを前に進めたいと思っております。

クラブからのお知らせ

▼12月クリスマス例会

クリスマス例会でクロマティックハーモニカの演奏をしてくださる南里沙さんのプロフィールをご紹介します。

神戸女学院大学音楽学部音楽学科オーボエ専攻卒業されました。

在学時にクロマティックハーモニカと出会い、その美しい音色に魅せられ、徳永延生氏に師事。2009年F. I. H. ハーモニカコンテスト・ドイツ大会準優勝、2010年F. I. H. 日本ハーモニカコンテスト優勝など、国内外の大会で数多く受賞しておられます。2012年には、ウクライナ・リボフにてINSO新交響楽団と共演されました。

放送メディアでも、ドラマ「K」「そこをなんとか」での劇中伴奏を務めるなど、国内外で活躍中のうら若きハーモニカ奏者です。<http://s.outrachel.p1.weblife.me> (公式ウェブサイト) もご覧ください。

▼BFファン্ড切手切り

12月25日第2例会前、17:30から切手を切りそろえるなど整理を行います。メン、メネットのご協力をお願いします。

▼2012年度 YYフォーラム

《 個性の伝道師たちがやってくる 》

日時：2012年1月12日(土)

13:00～17:00 (受付 12:30)

場所：神戸YMCA 三宮ランチ

今年のYYフォーラムは少し違う！？興味のある話題を選んで、話題にじっくりと向き合います。ヤングはヤングの主張を、アダルトはアダルトの主張を思う存分出し合ってみませんか？きっとそこには、今までと違う価値観があるはず。自分を一回り大きくする。そんなステキな午後を過ごしましょう。ホッとする暖かい飲み物を用意してお待ちしています。

<今月の聖句に添えて>

神はすべてのものを創造するに際し、人間だけに特別の賜物を備えて下さった。それは動物にはない善悪を判断する能力であった。従って神の掟（神が望まれること）を守るか、それとも守らないでわが道を歩むか。その決定は人間に委ねられている。

(山根貞夫司祭@神愛修女会・深和ホーム)



第15回チャリティラン報告

美崎 晋

11月3日の文化の日、爽やかな秋晴れの天候にも恵まれ、第15回チャリティランが開催されました。

我々神戸クラブでは、例年通りホットドッグの販売を行いました。隣のブースでたこ焼きを販売している余島リーダーたちが、コンスタントに売り上げを伸ばしているのに比べ、やはり「ホットドッグ＝お昼ごはん」という認識なのでしょうか、それとも走る前に食べると胃がもたれると思われたのでしょうか、当初はなかなか売り上げが伸びませんでした。お昼時に近づくにつれてどんどん売り上げが伸びてゆき、ほぼ目標通りの売り上げが達成できました。移動販売に奔走していただいたメンバーの皆様（老若男女問わず！）、お疲れ様でした。ほんのちょっぴり売れ残りが出たのは残念ですが、来年はさらなる売り上げを伸ばせるように頑張りたいものです。そのためには、購買意欲をそそらせるため、お客さんの目の前で、焼いているところを見せたほうがいいのかという意見もありました。

一方、私はと申しますと、グループランと100分の1マラソンに参加させていただきました。100分の1マラソンでは、ポートクラブの大野さんの後塵を浴びるはめになりました。421.95mの私のタイムが82秒で、それを100倍すると2時間16分です。世界レベルのマラソンランナーがいかにも速いかに身をしみて感じさせられました。来年も楽しく有意義な大会になるよう頑張っていきたいと思います！



総主事マンスリーレポートから

▽第15回チャリティラン

去る11月3日（祝・土）、恒例のチャリティランが神戸しあわせの村で開催され、多くの来場者を得て、一日盛況の内に、楽しく過ごすことができました。ランナーは昨年より少なく769名と報告されていますが、ランナー、ボランティア、スタッフ合わせて2100名を越す来場者があり、盛況でした。天候もやや肌寒い気候ではありましたが、陽の射す穏やかな秋日和で、爽快な気分満ちた会場でした。（引用抜粋）

▽今後の予定

第54回神戸市民クリスマス

神戸YMCAが事務局を務める市民クリスマスが、今年も下記の通り、開催されます。例年通り、キャロリングから始まり、ほっとタイム、祈りと祝福のときと進められます。是非、いずれからでもご参加ください。

日時：12月14日（金）

午後5:00～ キャロリング

午後6:00～ ほっとタイム

午後7:30～ 祈りと祝福のとき

場所：カトリック神戸中央教会

（神戸市中央区中山手通）



Kobe Menettes

Declared March 10・1965

韓国を旅して

森 愛子

11月10日～13日、ソウルだけの3泊4日の韓国旅行をしてきました。教会の親しい友人が「兵庫県民芸協会」の会員で、その方から誘われ、思いきって参加しました。

「兵庫県民芸協会」が2年かけて準備したこの旅の一番の目的は、「日朝のかけ橋」となり、「白磁の人」と呼ばれた浅川巧さん（1891年～1931年）の墓参とその足跡を訪ねることでした。でも、観光のオプションも付いており、韓国を充分楽しみ、また有意義な旅でした。

この旅に申し込んで、まず浅川巧さんについて知りたいと思い、江宮隆之著「白磁の人」を読みました。それによると、当時、日本は朝鮮半島を植民地とし、創氏改名の強制など、朝鮮人を虐げていました。その頃に浅川巧さんは朝鮮に渡り、総督府の山林部に勤めながら、温かみのある李朝白磁に魅せられて白磁の収集、研究をし、朝鮮の文化や習慣を愛し、朝鮮語を覚えて、チマ・チョゴリを着て自分も朝鮮人のように生きました。42歳の若さで急逝されましたが、多くの朝鮮人に愛され尊敬され、その人柄や芸術性は柳宋悦氏（「民芸」の創始者）や安部能成氏にも敬愛されたそうです。

旅行の3日目（12日）に、私たちはソウルの小高い丘にある忘憂里共同墓地に眠る浅川巧さんの墓参をしました。浅川巧さんはクリスチャンだったということから、キリスト教的な墓参にしようとお墓を囲んで「山路こえて」の讃美歌を歌い、詩篇23篇を読んで、お祈りをし、最後に皆さんで献花しました。その役を私の教会の友人3人が担いました。同行47名の方々から心のこもった印象深い墓参でした。喜んでいただき嬉しい限りでした。



また、陶磁博物館、白磁館、民族博物館などの鑑賞は素晴らしいもので、韓国が自国の文化を大切にしている事が良く分かりました。更に、TVの韓国王朝時代のドラマの舞台になってい

る民俗村ではドラマの臨場感を味わい、ソウル定都600年の歴史をもつ伝統的な居住地域の北村韓屋村や、仁寺洞では散策を楽しみました。



また、ソウル市内の川が美しくなったことを祝う灯籠を観て歩きましたが、その作り方が青森の「ねぶた」と同じだと思っていたら、何と青森県五所川原市と書いたハッピーを着た青年たちに会ったのです。ソウルで同郷の人たちに会



うとは！驚きと嬉しさを思わず自己紹介していました。彼らは五所川原の「立ちねぶた」の宣伝に来ていたのでした。やはり灯籠と「ねぶた」は

関係がありました！

さて、今回の旅行で韓国人のツアーガイドさんが、何回か強調して話された事で、どうしても理解できない事がありました。「めいせいこうこう（高校？）」事件と言われ、この事件で日本人が残虐な方法で韓国人を殺した歴史があり、その中に多くの熊本出身の人がいたので、今も熊本の人たちが謝罪のために韓国を訪ねている、というのです。何のことかまったく理解できず、帰国しても頭から離れず、早速ネットで調べた結果、分かりました！「めいせいこうこう」は「高校」ではなく「皇后」でした。ガイドさんが日本語の正しい発音ができず、「こうごう」を「こうこう」と言っていたのです。「明成皇后暗殺事件」のことを話していたのでした。明成皇后は別名「閔妃」です。ガイドさんの発音ミスのおかげで今まで知らなかった「閔妃」暗殺事件について学ぶことができたという、良いお土産を頂き、帰国後まで余韻を残した韓国の旅でした。